

し あ わ せ じ ん
SHIAWASEJIN - 社長から皆様へ -
～皆が幸せになれば良いな・・・～

第193章 ～一生使える仕事の心得10選～

年々気温が上昇しています。その影響によって、我が国で採れる作物が変わってきていますし、海水温度も上昇して、海の幸にも大きく変化が起こっています。環境が大きく変化することに人の知恵が試されています。

仕事の仕方についても、人の営む環境が地球環境以上に常に変化していますので、その対応を迫られています。毎月1度の社内勉強会にて、何度も皆に言っていることがあります。『競合他社は常に進化しています。我が社を取り巻く環境も変化し、常に難しくなっています。ゆえに進化を怠けた現状維持は退化を意味し、そういう人ばかりの会社は間違いなく倒産します。一人一人がどれだけ進化するかが問われています。』こんな言葉を前置きしながらの勉強会を何度も開催しています。仕事での進化を支えるのにいい言葉がネットにありましたのでご紹介します。

“一生使える仕事の心得10選”

1. 相手の顔は絶対潰さない
2. 60点でいいから早くやる
3. なんだかんだ愛嬌は最強の武器
4. 良いこと言うより良い結果
5. 注意されなくなったら終わり
6. 敵はなるべく作らない
7. 完璧主義より完了主義
8. 能力よりも人間性が優先
9. 聞かれていないアドバイスはNG
10. 雑用が雑な人にチャンスは来ない



今期の我が社のテーマが『効果本位ヘシフト』です。この中で、2・4・7・10が効果本位ヘシフトに寄与できる内容と思われます。「我々の大切なお客様を満足の領域へお連れするには、この心得と進化が必須だよ。」と今月の勉強会でもしっかりとお話しします。何卒、9の状況でないことを祈ります。(拝)

(株)幹建設 代表取締役 高須賀 幹由

いつも♡ご紹介ありがとうございます！

ご紹介者様へ **20** 万円プレゼント！

紹介からのご契約で、ご紹介者様・ご契約者様それぞれに特典プレゼント中！
※期間限定増額キャンペーンは終了いたしました

ご契約者様へ **30** 万円分の特典プレゼント！

HPからエントリー受付中！



目次

1p. SHIAWASEJIN 社長から皆様へ
(一生使える仕事の心得10選……の巻)

2p. サンエルホームスタッフ紹介
荒井家の日常 (住まいる便り担当)

サンエルホーム スタッフ紹介！

皆さんこんにちは！今回は工務さんにお聞きしました！
お題は「子どもの頃の夏の思い出」です。



工務 梶野

子供の頃の夏の思い出といえば、電車で梅津寺の水泳教室に行っていました。自由に泳げないので教室はあまり好きでは有りませんでした。終わった後はカップヌードルや風船みたいなアイスを食べるのが好きでした。

夏休みにはよくカブトムシやクワガタを取りに行っていました。
今では虫は触れません。



工務 浅岡

みなさんこんにちは。暑い日が続きますね。
熱中症にならないように気を付けて下さい。
子供の頃はよく外で遊んでいました。
運動不足にならないように適度な運動をしていきたいと
思います。



工務 松岡

私の子供の頃の思い出は、キリスト教の教会で友達と
よくわからず神に祈りをささげてました。



工務 尾崎

子供のころはほぼ毎日、近所のプールで遊んでいました。
今ほど気温も高くなく寒く感じる日もありましたが、
真っ黒に日焼けしていろんな遊びをしていたのを覚えています。



工務 徳村

子供の頃の夏の思い出は朝顔の観察日記と毎朝のラジオ体操ですね。
子供の頃は朝のラジオ体操の音が一杯聞こえてましたが最近は一っそりと
行ってるようでかわいそうですね！
子供の頃が懐かしいです！！



工務 大野

夏の思い出といえば、中学生の頃に部活動でバスケットボールをしていたことが
思い浮かびます。
部活が終わってからも、みんなでコートのある公園に行き、日が暮れるまで
シュートや1on1の練習をして頑張っていたのは良い思い出です。
あの頃ひたむきに取り組んでいた気持ちを、大人になっても忘れないように、
日々の仕事に向上心を持って頑張っていきたいと思います。



工務 加藤

荒井家の日常

皆さん、こんにちは！

今年は三津浜の花火大会に行ってきました！元々行く予定ではなかったのですが、子どもたちの行きたいコールに応え、行くことにしました。完全に無計画で行ったため、案の定渋滞で車が動かしなくなりました(´・`・)子どもたちにとっては初めての花火大会。このまま車の中で見て終わるのもちょっと・・・という事で、主人を車に残して子どもたちと3人で会場へ行ってきました(´・`・)

私もかなり久しぶりに行きましたが、「こんなに人が多かったっけ？(；´Д´)」というくらい人で埋め尽くされていて、はぐれないよう手をつないで歩きました。屋台通りを歩きだしてすぐくらいに花火が始まり、人が多いけど子どもたちは花火が見えるかなと見てみると、花火をちらちらみているものの、ほぼ屋台にくぎ付けでした(´・`・)途中子どもたちにかき氷を買い、道の端で食べていると連続して花火がたくさん上がりました。せっかくなので花火の動画を撮りながら「子どもたちも撮らなきゃ！」と思い、カメラを向けるとうっわ！必死でかき氷を食べてましたΣ(´□´)・・・ちょっとは花火見なさいよ。

とても楽しかったようで、2人とも宿題の絵日記はこの日のことを書いていました(´・`・)2人とも夜だからと色鉛筆の黒で塗りつぶしてほぼ真っ黒の絵になってました(´・`・)

住まいる便利担当：荒井 香織